



京都発オンラインフォーラム

がんと生きる

～こころとからだ 私らしく～

“がん再発”という現実。
 最初の診断とは異なる強い衝撃を受けます。
 根治を目指すこともあります、未だ難しい場合が少なくありません。
 しかし、確実に治療法は増えています。また患者をサポートする体制も少しずつ広がっています。
 治療を続けながら、再発がんを生きぬく…。
 がん治療の最前線から暮らしまでを見つめ、考えます。



2022年 **1月30日(日)**

開演：午後1時 終演予定：午後3時45分 ※途中休憩あり

定員：700名 参加費：無料 *要事前申し込み

(インターネットデータ通信料のみご負担ください)



参加申し込み用
二次元コード

※詳細は裏面をご覧ください。



◆ゲスト
生稲 晃子
俳優



◆パネリスト
溝脇 尚志
京都大学大学院 医学研究科
放射線腫瘍学・画像応用治療学 教授



◆パネリスト
長尾 和宏
医療法人社団裕和会
長尾クリニック 院長
ほか



◆コーディネーター
町永 俊雄
福祉ジャーナリスト

【スペシャル対談】「再発から10年を迎えて」
 生稲 晃子(俳優) × 町永 俊雄(福祉ジャーナリスト)
パネルディスカッション【第1部】・放射線治療の最新情報
テーマ【第2部】・再発と向き合う ～治療と暮らし～

【作品提供】ふるはし 美鳥(猫アート作家)

猫の絵はがん治療で入院中に描いた作品です。がんの闘病を通じて、アートの癒しの力を強く感じました。
 現在はゼンタングルという手法を用いて、多くの方と絵を描く時間を共有し、喜んで頂けることが、生きる力になっています。

題字 / 延 哲也 画 / ふるはし 美鳥
デザイン / ハナデザイン



■主催 社会福祉法人NHK厚生文化事業団 株式会社NHKエンタープライズ 読売新聞社 ■後援 NHK京都放送局 厚生労働省 京都市 京都府 京都市
 ■協賛 ツムラ





京都発オンラインフォーラム

がんと生きる

～こころとからだ 私らしく～

2022年 1月30日(日)

開演：午後1時 終演予定：午後3時45分 ※途中休憩あり



◆ゲスト

いくいな あきこ

生稲 晃子

俳優

1986年、フジテレビ「タやけニャンニャン」オーディションに合格し、1987年に「うしろ髪ひかれ隊」でデビュー。現在、女優・リポーター・講演活動などで活躍中。また、厚生労働省「がん対策推進企業アクション」アドバイザーボードメンバー、内閣府「働き方改革実現会議/働き方改革フォローアップ会合」民間議員などを務めている。著書「右胸にありがとう、そしてさようなら」。



◆パネリスト

みぞわき たかし

溝脇 尚志

京都大学大学院 医学研究科
放射線腫瘍学・画像応用治療学 教授

1989年京都大学 医学部卒業。1997年、同大学大学院 医学研究科を修了後、天理よろず相談所病院に赴任。1999年に京都大学附属病院 放射線治療科 助手となる。2001年にスローン・ケータリング記念がんセンター 医学物理学教室に留学し、強度変調放射線治療の研究に従事。帰国後、同治療の普及に尽力。2004年に京都大学大学院 医学研究科 放射線医学講座(放射線腫瘍学・画像応用治療学)講師、准教授を経て、2016年より現職。関連各科と連携した“ユニット外来”を実践し、根治を目指す治療から緩和に至るまで、患者・家族への最良の医療提供に尽力している。



◆パネリスト

ながお かずひろ

長尾 和宏

医療法人社団裕和会
長尾クリニック 院長

東京医科大学病院卒業後、大阪大学 第二内科入局。1995年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す。著書「平穏死・10の条件」、「薬のやめどき」、「痛くない死に方」はいずれもベストセラー。2021年春に映画「痛くない死に方」が公開された。併せてドキュメンタリー映画の「けったいな町医者」も公開。



◆コーディネーター

まちなが としお

町永 俊雄

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年から「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに伝えてきた。現在は共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催するなどの活動を続けている。

ほか、決まり次第ホームページでお知らせします。

◆ 参加申し込みについて

インターネットに接続された環境下にあるパソコン、スマートフォン、タブレットで全国どこからでもご視聴いただくことができます。参加ご希望の方は下記ホームページからお申し込みください。右の二次元コードからもお申し込みいただけます。

<https://www.npwo.or.jp/info/21091>

- ※参加申し込みいただいた方には「申し込み完了メール」(自動返信)をお送りいたします。
- ※1月20日に「ライブ配信視聴の手引き」などの本フォーラムに関する資料を郵送します。
- ※申し込みが1月21日以降の場合、事前資料はお送りしません。「ライブ配信視聴の手引き」「困った時は…(Q&A)」「プログラム」を1月20日にホームページに掲載しますので、そちらをご確認ください。
- ※「ライブ配信サイトのURL」「ユーザー名」「パスワード」など視聴に必要な情報は、1月24日以降に『視聴に関する大切なご案内』という件名のメールにてお伝えします。
- ※受信拒否設定などの影響によりメールが届かない場合があります。[npwo.or.jp]からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定の確認をお願いいたします。また、フリーメールアドレスで申し込まれた場合は、こちらからお送りするメールを受信できないことがあります。
- ※1月26日を過ぎても『視聴に関する大切なご案内』メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※個人情報は適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。
- ※新型コロナウイルス感染症の影響などにより変更が生じた場合は、ホームページにてお知らせします。



参加申し込み用
二次元コード

◆ 視聴上の注意

- ※Wi-Fi(無線)接続の場合、状況により映像や音声途切れる場合があります。長時間の視聴になるため、3G/4G/5G/LTE回線での視聴は、データ通信量が決められた上限に達してしまう場合がございますのでご注意ください。
- ※参加者ごとに個別の「ユーザー名」「パスワード」をお送りしますので、お一人ずつ事前申し込みが必要です。

◆ 問い合わせ

NHK厚生文化事業団「がんフォーラム」係

●電話 03-5728-6633 (平日 午前10時~午後5時)

※2021年12月29日(水)から2022年1月3日(月)まで年末年始休業となります。

